各位

マルハニチロ株式会社 広報 IR 部

2014年7月22日、群馬工場操業再開に向けて、代表取締役社長 伊藤 滋より、群馬県知事 大澤正明様にご報告申し上げました。

ご報告ならびにその後の説明会でお話しした概要は、以下の通りです。

お客様ならびに関係各位

マルハニチロ株式会社 代表取締役社長 伊藤 滋

群馬工場の操業再開に向けて

昨年末にアクリフーズ群馬工場において発生した農薬混入事件により、県民の皆様をは じめとする消費者の皆様、関係各方面の皆様にご迷惑とご心配をおかけし、誠に申し訳ご ざいませんでした。

現在、外部有識者からなる『アクリフーズ「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」』から、4月30日に中間報告を、5月29日に最終報告をいただき、これらを真摯に受け止め、4月1日に社長の直轄組織として設置した「危機管理再構築委員会」において、速やかに再発防止策および危機管理再構築計画を策定・実施しております。

本日、群馬県知事 大澤 正明様に『アクリフーズ「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」』からいただきました8項目にわたる「群馬工場に関する提言」を基にした群馬工場改善策について、ご報告させていただきました。

群馬工場操業再開につきましては、皆様のご理解をいただいた上で、8月1日からの再 開を検討しております。

その後、段階的に改修を進め操業を上げてまいりたいと考えております。

二度とこのような事件を起こさないよう、再発防止の徹底を図ることはもちろんのこと、 社長自ら先頭に立ち、従業員一丸となって群馬工場復活に向けて誠心誠意努力してまいります。

何卒、引き続きご支援ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。